

# 建設現場における脱炭素化が始まります

ーモデル工事「カーボンニュートラル対応試行工事」を決定ー

「脱炭素社会・グリーン社会の実現に貢献するため」中部地方整備局は「カーボンニュートラル対応試行工事」としてWTO対象案件の工事から対象モデル工事を2件決定しましたのでお知らせします。

## 1. 概要

### 試行工事①

工事名：令和3年度 42号熊野第1トンネル工事

工事概要：工事延長 L=900m

トンネル掘削延長 L=853m (NATM)、トンネル工 1式  
仮設工 1式、道路土工 1式、橋台 1基、深礎杭 4本

### 試行工事②

工事名：令和3年度 設楽ダム瀬戸設楽線4号トンネル工事

工事概要：工事延長 L=420m

トンネル掘削延長 L=210m (NATM)、トンネル工 1式  
仮設工 1式、道路土工 1式、橋台 1基、深礎杭 4本

なお、カーボンニュートラルモデル工事の詳細な試行内容については、公告時にお知らせいたします。

(建設現場における脱炭素化の加速に向けて 令和3年7月6日発表)

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kisya/kisyalist/2021/7>

本日公表しました「中部地方整備局の所掌する令和3年度(令和3年10月1日以降)の工事及び業務の「発注見通し」を併せてご確認ください。

入札情報サービス(PPI) <https://www.i-ppi.jp/>

中部地方整備局HP <https://www.cbr.mlit.go.jp/contract/kouji/hachu.htm>

## 2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会

### 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局  
課長  
課長補佐

企画部 技術管理課

市川 幸治 (いちかわ こうじ)

桑原 良輝 (くわばら よしてる)

(技術管理課) TEL: 052-953-8131

Mailto: [cbr-gikanmado@mlit.go.jp](mailto:cbr-gikanmado@mlit.go.jp)